

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-511249(P2010-511249A)

【公表日】平成22年4月8日 (2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2009-539381(P2009-539381)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 2 2 0 B

G 0 6 F 17/30 3 1 0 Z

G 0 6 F 17/30 2 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月30日 (2010.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の二次データのセットを処理する方法であって、

前記二次データのセットから構成される一次データのセットを形成するために、前記二次データのセットをアグリゲートし、

前記二次データのセットの各々のフォーマットを規格化するために、前記一次データのセット内の前記二次データのセットの各々をシンジケートし、

前記一次データのセット内の前記二次データのセットの各々をジオコードでジオコード化する

ステップを含み、前記ジオコードは、前記二次データのセット内に包含される情報に関連する地理的な位置を表示する

ことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記二次データのセットは、第 1 のパーティ・ソース、第 2 のパーティ・ソース、及び第 3 のパーティ・ソースの少なくとも 1 つからの情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

少なくとも 1 つのカテゴリ型で、前記二次データのセットの各々を分類するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つのカテゴリ型は、階層構造として配列されることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記階層構造は、非循環有向グラフであり、前記非循環有向グラフはカテゴリ用語を有する頂点及び関係を表示するエッジを含むことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

重複二次データのセットを削除するために、前記一次データのセット内の前記二次データのセットの重複を無くすステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法

。

【請求項 7】

前記ジオコードは、緯度座標及び経度座標を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ジオコードは、高度値をさらに含むことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

サーバから、複数の二次データのセットにアクセスする方法であって、

関心のある少なくとも 1 つの地理的な位置を識別し、

関心のある少なくとも 1 つのカテゴリを識別し、

関心のある前記少なくとも 1 つの地理的な位置及び関心のある前記少なくとも 1 つのカテゴリを前記サーバへ伝える

ステップを含み、前記サーバは、前記複数の二次データのセットを含む一次データのセットを格納する格納ユニットを有しており、

前記二次データのセットの各々は、一様なフォーマット、少なくとも 1 つのカテゴリ型及びジオコードを有し、前記ジオコードは、前記二次データのセット内に包含される情報に関連する地理的な位置を表示し、

前記サーバから、関心のある先に伝えられた少なくとも 1 つのカテゴリに関連する少なくとも 1 つのカテゴリ型、及び、関心のある先に伝えられた少なくとも 1 つの地理的な位置に関連するジオコードを有する前記少なくとも 1 つの二次データのセットを受信する、ステップを含む方法。

【請求項 10】

前記二次データのセットは、第 1 のパーティ・ソース、第 2 のパーティ・ソース、及び第 3 のパーティ・ソースの少なくとも 1 つからの情報を含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つのカテゴリ型は、階層構造として配列されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記階層構造は、非循環有向グラフであり、前記非循環有向グラフはカテゴリ用語を有する頂点及び関係を表示するエッジを含むことを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記ジオコードは、緯度座標及び経度座標を含むことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

前記ジオコードは、高度値をさらに含むことを特徴とする請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

複数の二次データのセットを処理するシステムであって、

プロセッサと、

一次データのセットを格納するために前記プロセッサと通信する格納ユニットと、

一組のプロセッサ実行可能命令を有するメモリユニットと、

を含み、前記プロセッサ実行可能命令は、

前記二次データのセットから構成される一次データのセットを形成するために、前記二次データのセットをアグリゲートし、

前記二次データのセットの各々のフォーマットを規格化するために、前記一次データのセット内の前記二次データのセットの各々をシンジケートし、

前記一次データのセット内の前記二次データのセットの各々をジオコードでジオコード化する

ステップを含み、前記ジオコードは、前記二次データのセット内に包含される情報に関連する地理的な位置を表示する、

ように前記プロセッサを構成することを特徴とするシステム。

【請求項 16】

前記二次データのセットは、第1のパーティ・ソース、第2のパーティ・ソース、及び第3のパーティ・ソースの少なくとも1つからの情報を含むことを特徴とする請求項15に記載のシステム。

【請求項 17】

少なくとも1つのカテゴリ型で、前記二次データのセットの各々を分類するステップをさらに含むことを特徴とする請求項15に記載のシステム。

【請求項 18】

前記少なくとも1つのカテゴリ型は、階層構造として配列されることを特徴とする請求項17に記載のシステム。

【請求項 19】

前記階層構造は非循環有向グラフであり、前記非循環有向グラフはカテゴリ用語を有する頂点及び関係を表示するエッジを含むことを特徴とする請求項18に記載のシステム。

【請求項 20】

前記プロセッサ実行可能命令は、重複二次データのセットを削除するために、前記一次データのセット内の前記二次データのセットの重複を無くすように前記プロセッサをさらに構成することを特徴とする請求項15に記載のシステム。

【請求項 21】

前記ジオコードは、緯度座標及び経度座標を含むことを特徴とする請求項15に記載のシステム。

【請求項 22】

前記ジオコードは、高度値をさらに含むことを特徴とする請求項21に記載のシステム。

【請求項 23】

サーバから複数の二次データのセットにアクセスするシステムであって、
前記サーバと通信するプロセッサを有するクライアントと、
一次データのセットを格納するための、前記サーバと通信する格納ユニットと、
プロセッサと通信するメモリユニットと、
を含み、前記メモリユニットは一組のプロセッサ実行可能命令を有しており、前記プロセッサ実行可能命令は、

関心のある少なくとも1つの地理的な位置を識別し、

関心のある少なくとも1つのカテゴリを識別し、

関心のある少なくとも1つの地理的な位置及び関心のある少なくとも1つのカテゴリを前記サーバに伝え、

前記二次データのセットの各々は、一様なフォーマット、少なくとも1つのカテゴリ型及びジオコードを有しており、前記ジオコードは、前記二次データのセット内に含まれる情報に関連する地理的な位置を表示しており、

前記サーバから、関心のある先に伝えられた少なくとも1つのカテゴリに関連する少なくとも1つのカテゴリ型、及び、関心のある先に伝えられた少なくとも1つの地理的な位置に関連するジオコードを有する前記少なくとも1つの二次データのセットを受信するように前記プロセッサを構成する

ことを特徴とする含むシステム。

【請求項 24】

前記二次データのセットは、第1のパーティ・ソース、第2のパーティ・ソース、及び第3のパーティ・ソースの少なくとも1つからの情報を含むことを特徴とする請求項23に記載のシステム。

【請求項 25】

前記少なくとも1つのカテゴリ型は、階層構造として配列されることを特徴とする請求

項 2 3 に記載のシステム。

【請求項 2 6】

前記階層構造は、非循環有向グラフであり、前記非循環有向グラフはカテゴリ用語を有する頂点及び関係を表示するエッジを含むことを特徴とする請求項 2 5 に記載のシステム。

【請求項 2 7】

前記ジオコードは、緯度座標及び経度座標を含むことを特徴とする請求項 2 3 に記載のシステム。

【請求項 2 8】

前記ジオコードは、高度値をさらに含むことを特徴とする請求項 2 7 に記載のシステム。